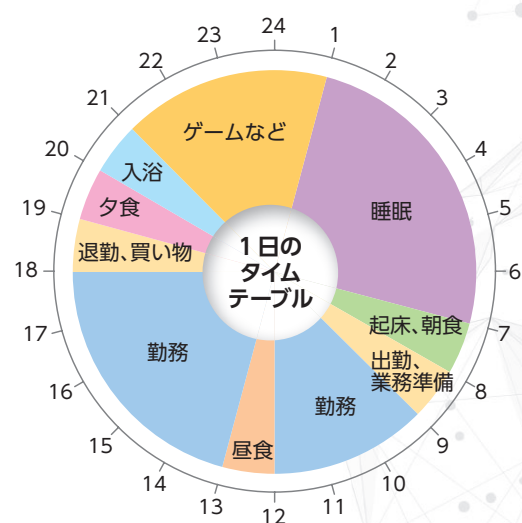


家族3世代で楽しめる温泉リゾート。



わたしのお薦めスポット

リーズナブルでおいしい料理を楽しめるのが、隼人町見次にある「やきとり恵屋プラス隼人店」です。

特にお薦めしたいのが、1,100円(税込み)の「恵屋おばんざい」。宮崎鶏の炭火炙りたたきや冷やしとり皮せんべい、ポテトサラダ、味付半熟玉子、明太玉子焼きの5品を、少しずつ一皿で楽しめます。気軽にサクッと飲みたいときはもちろん、いろいろなメニューをみんなでちょっとずつ食べたいときにもおすすめ。私はビールやハイボールと一緒に楽しむのが好きです。中でも宮崎鶏の炭火炙りたたきは、香ばしくてお酒との相性も抜群。初めて訪れる人にも、ぜひ食べてほしい一皿です。



お薦め



やきとり恵屋プラス隼人店

- 場所＝隼人町見次300-2
- 営業時間＝平日・日曜午後5時～10時30分、金・土曜、祝・祝前日午後5時～11時(閉店30分前LO)
- 定休日＝火曜

☎＝やきとり恵屋プラス隼人店 ☎(64)2477

仲良く楽しい職場です。



アイコニア・ホスピタリティ株式会社
霧島国際ホテル 施設管理部
中原 悠良さん(22)
出水市出身。隼人工業高校卒業。令和5年入社。
趣味はパズルゲーム。特技はバスケットボール。
隼人町在住。

霧 島山の豊かな自然と、こんなと湧く名湯に抱かれた、牧園町高千穂の霧島国際ホテル。露天風呂や岩盤浴、蒸し湯など10種類の温浴施設を楽しめるほか、地元食材を使った料理や宿泊者が無料で利用できるラウンジ、子ども向けのプレイルーム、週末に開催されるコンサートなど、家族3世代で楽しめる温泉リゾートです。アイコニア・ホスピタリティ株式会社は令和3年6月から同ホテルの運営を引き継ぎ、館内の改装を進めてきました。中でも目を引くのが、今年6月に新設の、霧島の地熱を生かした砂蒸し温泉「霧砂」です。地熱による蒸気とシラス



由来の山砂を使った、霧島では初めての砂蒸し温泉施設で「指宿で使われている海砂ではなく、霧島の硫黄泉と相性が良い山砂を使っています。山の砂蒸しの魅力を楽しんでいただきたいですね」と同ホテル総支配人の林田博さん(62)は話します。

霧島ならではの砂蒸し温泉を展開する同社は、英語研修などの社員研修の実施や業務に必要な資格取得を応援するなど社員のスキルアップを支えるほか、同社の系列ホテルを割引価格で利用できるといった福利厚生があります。

同ホテルで施設管理を担当するのが、中原悠良さん(22)です。中原さんは、テレビや照明の点検・交換をはじめ、温泉の温度管理や蒸気の調整など、ホテルを裏側から支えています。新設された「霧砂」の整備にも携わり、設備の調整や砂の温度管理など、試行錯誤を重ねながら完成を支えました。「前例が少ない中で、先輩方と一緒に準備を進め、実際に完成した時は感無量でした」と振り返ります。施設管理のほか、館内の季節ごとの装飾なども手掛ける中原さん。「分からないことは優しく教えてもらえる職場です。お客さまから『温泉が気持ちよかった』と言っていただけ時間が一番うれしいですね」とほほ笑む中原さんは、今日もホテルの裏側からお客さまの笑顔を支えます。

ミライ、ワク・ワーク vol.91

霧島市にはたくさんの企業があり、そこで多くの若者が生き生きと働いています。

このコーナーでは、そんな企業や若者の暮らしを紹介します。

第91回は、アイコニア・ホスピタリティ株式会社の中原悠良さん(22)です。

就職を控える皆さん、ぜひ霧島市で働き・暮らすという未来を描いてみませんか。

取材協力企業



アイコニア・ホスピタリティ株式会社 霧島国際ホテル

牧園町高千穂3930-12 ☎(78)2621

<https://www.kirishima-kokusai.com/> 霧島国際ホテル 検索

代表者：代田 量一
創業：平成11年7月
従業員数(男/女)：12,177人(5,845人/6,332人)
平均年齢：42.1歳
初任給：175,000円(高卒)

有給休暇の平均取得日数：6日/年
月平均残業時間：15時間
育児休業取得者数(男/女)：62人(16人/46人)
採用実績(新卒/中途)：679人(178人/501人、令和6年度)
勤務時間：8時間(シフト制)(年間休日105日)



市ホームページで、このコーナーのバックナンバーをご覧いただけます。